

北アルプスの常念岳に登りました

2018年10月7日～9日

<参加メンバー> 5人(男性3人、女性2人)

<天候> 快晴

< コースタイム >

10月7日

11:00 JR川西池田駅集合 マイカー使用

安曇野でホテル、車中泊

10月8日

5:00 ホテル発、マイカーで一ノ沢駐車場へ

6:00 登山開始 8:35 胸突八丁 11:05 常念小屋

11:50 常念岳ピストン開始 13:10 常念岳

14:25 常念岳発 15:25 常念小屋

10月9日

7:20 常念岳小屋発 10:50 一ノ沢登山口

入浴、昼食後、マイカーにて18:00 阪急中山観音駅

< 山行の概要 >

8月に常念岳から燕岳への縦走を企画していたが、天気が悪く常念岳には登れなかった。今回、リベンジも兼ねて新規にメンバーを募集して常念岳山行を実施した。

7日、マイカーにて宝塚を出発。安曇野に夕方に到着し、ホテル泊と車中泊組に分かれる。夕食は前回の山行時に見つけてお気に入りとなった地元の居酒屋さん。

8日は車で一ノ沢登山口駐車場まで移動。第一、第二駐車場共に満車状態であった。登山口まで車道を歩き、登山開始。一部に紅葉が見られたが、元々紅葉する木が少ないのか、山全体が紅葉とはなっていなかった。順調に高度を上げて常念乗越に到着、そこで突然目の前に槍ヶ岳が現れたのは全員、大感動だった。テント組3人はまずテントを設営。そして常念岳ピストンに出発した。ジグザグに登っていき、常念岳山頂へ。山頂からは槍ヶ岳、大キレット、穂高連峰を始め、裏銀座の鷲羽岳、水晶岳、野口五郎岳や、立山、劔岳などがきれいに見える事が出来た。山頂で1時間以上も景色を楽しんだ後、下山開始。途中、ブロッケン現象も見ることが出来た。

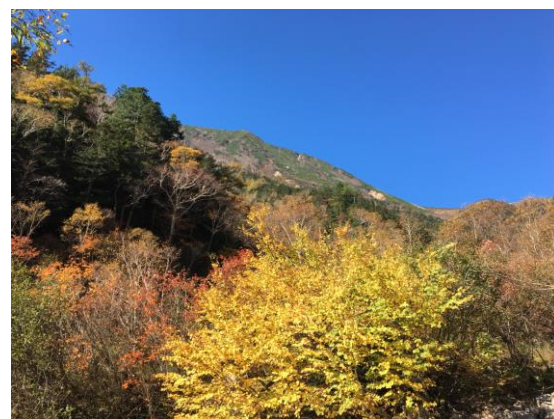
9日は、槍ヶ岳のモルゲンロートも見ることが出来、名残を惜しみながら来た道を下山。安曇野しゃくなげの湯で入浴して、地元の美味しい蕎麦を食べて、一路宝塚まで帰宅した。



1. 駐車場は既に満車状態。
一ノ沢登山口から登山開始。



2. 山ノ神。



3. 紅葉がきれい。



4. 何度か沢を渡る。
常念岳も見えてきた。



5. 胸突八丁まで登ってきた。



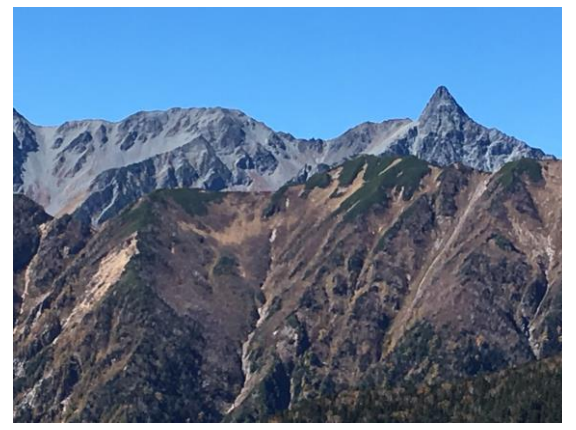
6. ジグザグに一気に高度を上げていく。
谷川が切れ落ちている。



7. 最終水場でテント泊用の水を汲む。常念小屋まであと少しだ。



8. 常念乗越に到着。突然、目の前に槍ヶ岳が現れて、大感動。



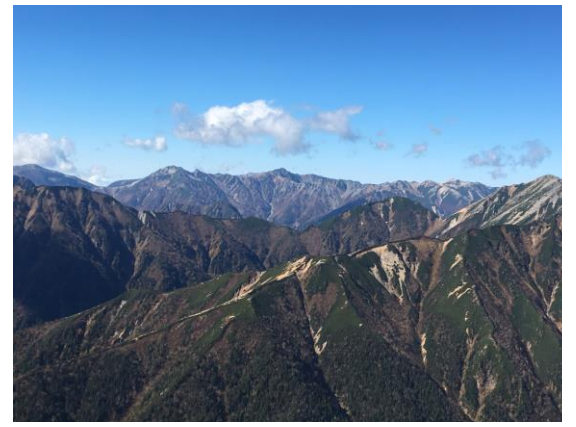
9. 槍ヶ岳が美しい。



9. テント泊組は、まずはテント設営。そして、常念岳へ出発。



10. 常念岳山頂。槍穂の大パノラマをバックに。



11. (左から) 三俣蓮華岳、鷲羽岳、水晶岳、野口五郎岳。



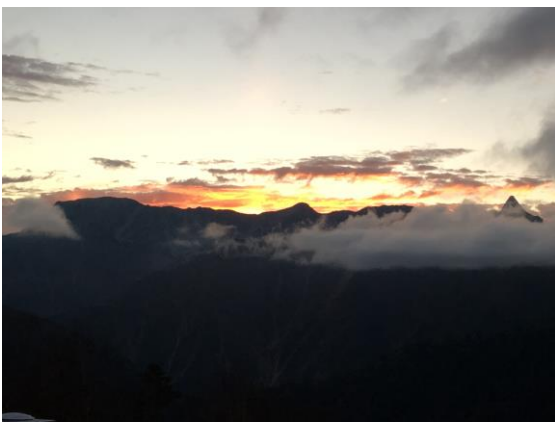
13. 立山、劔岳も見えている。山頂でコーヒーを飲んで、大展望をゆっくりと楽しむ。



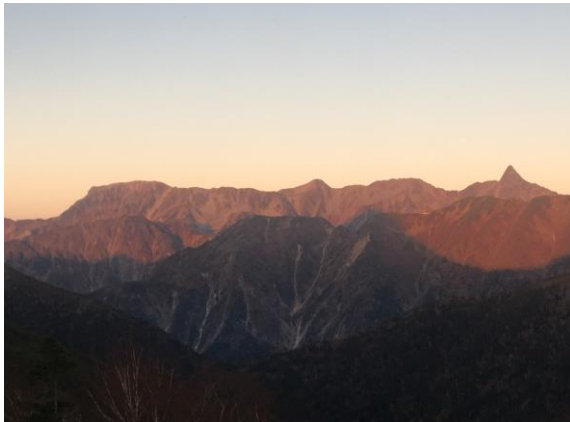
14. 下山中、ブロッケン現象を見る事が出来た。



15. 常念小屋に戻り、ビールで乾杯。小屋組、テント泊組と一旦別れる。



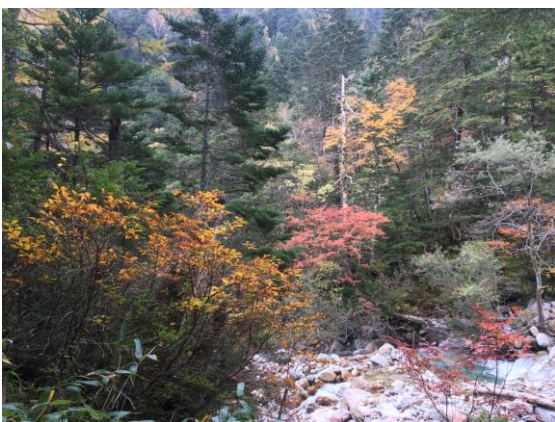
16. 夕焼け。夕食後、全員でテント内小宴会。



17. 翌朝のモルゲンロート。



18. 本日も快晴。



19. 昨日、登ってきた道を下山する。所々、紅葉がきれい。



20. 一ノ沢登山口に到着。

